

環境教育実践センター公開講演会

第1回

申込不要 定員60名

会場は裏面下部の地図を参照してください。

絵本で学ぶ森とのかかわり

日時 令和元年11月13日(水)
14:00～16:00講師 山下 宏文
(本学社会科学科教授)

-----概要-----

先人たちの森とのかかわりについて、『モチモチの木』『ヤマタノオロチ』『一寸法師』『ごんぎつね』などの絵本を通して考えます。食糧資源としての木の実、森林破壊と洪水、里山の風景と履歴などが具体的テーマです。

第2回

申込受付終了しました。 申込定員に達しました。

歩いて学ぶ！ 京都東山にみる断層地形と盆地の形成

日時 令和元年11月27日(水)
13:15～16:00講師 田中 里志
(本学理学科教授)

-----概要----- 天候状況により内容を変更する場合があります。

京都の東山周辺(蹴上から法然院)を歩き、そこに見られる断層地形や分布する岩石等を観察します。特に、大文字山山麓には「鹿ヶ谷(ししがたに)断層」があり、その南方への延長は桃山断層へと続きます。この地形を歩いて体感し東山連峰の景観がどのようにつくられたのかを考えます。

予定コース 京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」集合 → インクライン → 琵琶湖疏水記念館 → 南禅寺 → 永観堂前の紅葉を門先から見て → 法然院 → 銀閣寺(銀閣寺バス停で解散)

第3回

申込不要 定員60名

会場は裏面下部の地図を参照してください。

救荒書は役に立ったか？

～『二宮翁夜話』と米沢藩『かてもの』を読み比べる～

日時 令和元年12月11日(水)
14:00～16:00講師 三浦 励一
(龍谷大学農学部准教授)

-----概要-----

江戸時代の日本は気候が不安定で、たびたび飢饉に見舞われました。そんな中、食べられる野生植物などの知識を普及しようとした「救荒書」がいくつかつくられました。これに対して二宮尊徳は、そんなものは役に立たないと批判しています。いくつかの文献を読み比べながら、「救荒書」にはどの程度のリアリティがあったのかを考えてみます。

公開講演会 第2回 (11月27日)

歩いて学ぶ！京都東山にみる断層地形と盆地の形成

お申込方法

第2回講演会へ参加ご希望の方は、**FAX** または **メール** で **11月13日(水)** までにお申込みください。

メールでお申込みされる場合は、件名を「公開講演会参加申込」とし、氏名(フリガナ)、電話番号、住所、メールアドレスをご記入ください。

※参加申込に係る個人情報は、本公開講演会に関する業務・連絡・保険加入にのみ利用します。

参加申込書 (参加希望者1名につき1枚の申込書作成をお願いします。)			
氏名	フリガナ	電話番号	
住所	第2回(11月27日)分は、定員に達しましたので受付を終了しました。		
メールアドレス			

お問合せ先
お申込先

京都教育大学研究協力・附属学校支援課
研究協力・センター機構支援グループ
TEL: 075-644-8793 FAX: 075-644-8182
Mail: kankyou@kyokyo-u.ac.jp

第1・3回の会場はコチラ

環境教育実践センター

(京都市伏見区深草越後屋敷町112番地)

- ・京阪電車 墨染駅下車 徒歩約7分
- ・近鉄電車 (市営地下鉄)
伏見駅下車 徒歩約7分

お車でのご来場はご遠慮ください。

※ 雨天決行

